

授業科目	中国語発展				単位	1				
履修	選択	関連資格				ナンバリング	TO10505J			
開講年次	1年	開講時期	後期	該当DP	DP1-1 DP5-1					
担当教員	篠原 征子									
授業概要	<p>中国語でうまくコミュニケーションを取れるためには、正確に発音することができるだけでなく、中国の文化や風習を理解することも必要である。</p> <p>中国語発展は、中国語入門を学習した学生を対象とし、中国語入門で学んだ発音の基礎を復習しながら、基礎文法、語彙、表現、中国の文化や風習などについてを学び、学習者同士の会話練習を通して実用的なコミュニケーション能力を身に付ける。</p>									
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 学習した単語のピンイン・漢字を正確に読み書きできる。 2. 学習した内容を自由に話せる。 3. 学習した文法を用いて簡単な文を作れる。 4. 自分の趣味や故郷、他者紹介など紹介できる。 									
達成度評価										
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考		
総合評価割合	40	15	0	15	15	15	100			
知識・理解 (DP1-1)	40	15			15		70			
知識・理解 (DP1-2)										
知識・理解 (DP1-3)										
知識・理解 (DP1-4)										
思考・判断 (DP2-1)										
思考・判断 (DP2-2)										
関心・意欲 (DP3-1)										
関心・意欲 (DP3-2)										
態度 (DP4-1)										
態度 (DP4-2)										
態度 (DP4-3)										
技能・表現 (DP5-1)				15		15	30			
技能・表現 (DP5-2)										
技能・表現 (DP5-3)										
具体的な達成の目安										
理想的レベル					標準的なレベル					
標準的なレベル 1～4 のすべてを達成し、修得した知識を活かして中国人と中国語で5分間以上話すことができる。または中国語による「3分間スピーチ」できる。					<ol style="list-style-type: none"> 1. 学習した単語のピンイン・漢字を正確に読み書きできる。 2. 学習した内容を自由に話せる。 3. 学習した文法を用いて簡単な文を作れる。 4. 自分の趣味や故郷、他者紹介など紹介できる。 					
授業計画										
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法		学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)		

1	<p>テーマ1:オリエンテーション 授業の概要について説明し、その履修方法や授業の目的、達成度の目安、評価の内容と方法を理解する。</p> <p>テーマ2:基礎知識の復習 中国語入門で学習した発音、基礎文法、表現などを復習する。</p>	講義	発音編、及び第1課～第5課	30
2	<p>テーマ:あなたは何を食べたいですか 新出語句、本文の内容について学ぶ。</p>	講義 翻訳練習 音読練習	第6課(教科書 pp.32～33)	30
3	<p>テーマ:あなたは何を食べたいですか 副詞「都」の用法、助動詞「想」の用法、反復疑問文について学ぶ。</p>	講義 応用練習 小テスト	第6課(教科書 pp.32～37)	30
4	<p>テーマ: あなたは日本語を話せるでしょう 新出語句、本文の内容について学ぶ。</p>	講義 翻訳練習 音読練習	第7課(教科書 pp.38～39)	30
5	<p>テーマ: あなたは日本語を話せるでしょう2 前置詞「在」、助動詞「能」・「会」、及び電話番号の尋ね方について学ぶ。</p>	講義 応用練習 小テスト	第7課(教科書 pp.38～41)	30
6	<p>テーマ:あなたたちはいつ中国に行きますか 新出語句、本文の内容について学ぶ。</p>	講義 翻訳練習 音読練習	第8課(教科書 pp.42～43)	30
7	<p>テーマ:あなたたちはいつ中国に行きますか 年月日・曜日、時間量などの言い方、及び助動詞「打算」・「要」の使い方について学ぶ。</p>	講義 応用練習 小テスト	第8課(教科書 pp.42～45)	30
8	<p>テーマ:三年前に一度行ったことがあります 新出語句、本文の内容について学ぶ。</p>	講義 翻訳練習 音読練習	第9課(教科書 pp.46～47)	30
9	<p>テーマ:三年前に一度行ったことがあります 動作の回数、動作の順番の表し方、及び二重目的語文について学ぶ。</p>	講義 応用練習 小テスト	第9課(教科書 pp.46～51)	30
10	<p>テーマ:外は雪が降っています 新出語句、本文の内容について学ぶ。</p>	講義 翻訳練習 音読練習	第10課(教科書 pp.52～53)	30
11	<p>テーマ:外は雪が降っています アスペクト助詞「着」、動詞の重ね型、程度副詞、及び道の尋ね方について学ぶ</p>	講義 応用練習 小テスト	第10課(教科書 pp.52～55)	30
12	<p>テーマ:第6課～第10課までの復習 第6課～第10課の学習した内容を復習する。</p>	講義 総合練習	第6課～第10課	30
13	<p>テーマ:自分の趣味や故郷などを紹介する 先輩の中国語による作文を読む、訳す。</p>	講義 読解練習 翻訳練習	先輩の作文で学んだことを復習する	30

14	テーマ:自分の趣味や故郷などを紹介する 好きなテーマを選んで作文する。	講義 作文練習、 添削、作文指導	添削された自分の作文を清書 する	30
15	テーマ:まとめ 総復習を行い、期末テストについて説明する。	講義	総復習	90
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備 知識や技能	中国語入門で学んだ知識と学習に対する積極的な取り組みの姿勢が必要。			
テキスト	木村裕章・篠原征子・浅野雅樹著『どんどん吸収中国語』(光生館)			
参考図書・教材/ データベース・雑誌 等の紹介	『中日・日中辞典』			
授業以外の学習 方法・受講生への メッセージ	「中国語は発音できれば、半ば半分」と言われています。授業以外でもテキストについているCDを使ってたくさん聞き、たくさん練習して、きれいな発音を身につけてください。 また、本学には、毎年中国から留学生が来ています。留学生に中国語で声をかけてみましょう。学習の喜びを感じるはずです。			

達成度評価に関するコメント	その他は授業貢献度で評価する
---------------	----------------